

## 第 59 回粘土科学討論会のお知らせ

■主 催：日本粘土学会

■共催・協賛・後援：資源・素材学会、資源地質学会、ゼオライト学会、地盤工学会、日本化学会、日本火山学会、日本鉱物科学会、日本セラミックス協会、日本セラミックス協会資源・環境関連材料部会、日本第四紀学会、日本地学教育学会、日本地球化学会、日本地質学会、日本土壌肥科学会、日本熱測定学会、日本ペドロロジー学会、農業農村工学会、日本薄片研磨片技術研究会、日本応用地質学会、環境放射能除染学会、山口大学、山口大学理学部、山口大学理学部後援会、山口観光コンベンション協会

■期 間：平成 27 年 9 月 2 日(水)～5 日(土)

■会 場：山口大学理学部・人文学部  
山口市吉田 1677-1

### ■日 程

	9 時	10	11	12	13	14	15	16	17	18 時	
9 月 2 日 (水)						企業向けセミナー			①		
9 月 3 日 (木)	口頭発表			②	特別講演 シンポジウム					懇親会	
9 月 4 日 (金)	口頭発表	総会	③④		ポスター 発表	口頭発表 提案型セッション		⑤⑥			
	ポスター掲示										
9 月 5 日 (土)	見学会										

①平成 27 年度常務委員会、②平成 27 年度評議員会、③平成 28 年度評議員会、

④平成 28 年度常務委員会、⑤「粘土科学」編集委員会、⑥「Clay Science」編集委員会

受付：山口大学理学部玄関。2 日は 13 時～、3 日、4 日は 8 時 30 分から受付を開始します。

口頭発表開始時間：3 日は 9 時 15 分から、4 日は 9 時からといたします。

### ■受付・参加登録

参加登録料を既にお送りしている方は、学会当日に受付で、要旨集・名札などの一式をお受け取り下さい。参加登録料を送金されていない方は、学会当日にて受付でお支払い下さい。

当日参加登録料(講演要旨集代込)：会員(共催学協会員を含む)8,000 円

学生会員(共催学協会学生会員を含む)6,000 円

非会員 17,000 円

企業向けセミナーのみ参加の場合 会員 5,000 円、非会員 7,000 円

要旨集は、冊子または USB メモリを選択できます。

### ■会場案内

特別講演・シンポジウム：9 月 3 日 (木) 13:00～17:00 -----	人文学部大講義室
一般講演	
口頭発表 A 会場 -----	理学部第 14 講義室
口頭発表 B 会場 -----	理学部第 22 講義室
ポスター発表 C 会場 -----	学生食堂(きらら)
総会：9 月 4 日 (金) 11:00～12:00 -----	理学部第 14 講義室
平成 27 年度常務委員会：9 月 2 日 (水) 17:00～18:00 -----	理学部第 11 講義室
平成 27 年度評議員会：9 月 3 日 (木) 12:00～13:00 -----	理学部第 11 講義室
平成 28 年度評議員会：9 月 4 日(金) 12:00～ -----	理学部第 11 講義室
平成 28 年度常務委員会：9 月 4 日(金) 評議会終了後～13:00 -----	理学部第 11 講義室
編集委員会：9 月 4 日(金) 17:00～18:00 -----	理学部第 11 講義室

## ■懇親会

日 時：平成27年9月3日（木）18時から  
会 場：湯田温泉ユウベルホテル松政（山口市湯田温泉 3-5-8 Tel:083-922-2000）  
中国 JR バス「湯田温泉通」、防長交通バス「湯田温泉」バス停前。  
会 費：一般 9,000 円、学生 6,000 円  
懇親会前後に同ホテルの温泉を利用できます。

## ■関連行事

### 企業向けセミナー

開催日時：9月2日（水）14:00～16:45

会場：理学部第14講義室

テーマ：粘土に関する基礎知識講座

「ベントナイトのメチレンブルー吸着量試験方法」 産業技術総合研究所 三好陽子

「イオン吸着のモデリング」 金沢大学環日本海域環境研究センター 福士圭介

「モンモリロナイト／水 懸濁液の粘度」 北海道大学大学院工学研究院 鈴木啓三

「粘土画分の採取と粘土鉱物の同定方法」 国際農林水産業研究センター 八田珠郎

「土壌分野での CEC・土壌 pH」 九州大学大学院農学研究院 和田信一郎

\* 討論会参加者はどなたでも参加可能です。

## ■見学会

日 時：平成27年9月5日（土）9時～17時頃 雨天決行

見学先：山口県美祢市、防府市、山口市

見学内容：秋芳洞、秋吉台、平成21年7月の土石流跡と対策工事、萩焼粘土の採掘場と工場

集合場所と時間：バスは山口大学理学部前を8:45、湯田温泉通バス停4番乗り場を9:00に出発です。

時間になりましたら人数が揃わなくても出発します。見学終了後は、新山口駅、湯田温泉、山口大学で下車できます。新山口駅には、17:40 発の「のぞみ 54 号」東京行き、または、JAL296 便に接続する山口宇部空港行き連絡バスに乗り継げる時間に到着します。

会 費：6,000 円

## ■発表者へのお願い

### 1. 一般講演 口頭発表（提案型セッションも含む）

口頭発表はすべて液晶プロジェクターを用いて行います。発表者はご自身で PC をご持参ください。PC のプロジェクターへの接続は、発表者控え席にて発表者自身で行っていただきます。事前に PC の設定（スリープ機能、省エネ機能、スクリーンセーバーなど発表時間のロスにつながるような機能の解除）を確認し、スムーズな進行にご協力ください。発表時間は 14 分（講演 8 分・質疑 6 分）です。また提案型セッション講演者は、通常の間頭発表と同じ形式で発表し、全発表終了後の総合討論にご参加ください。

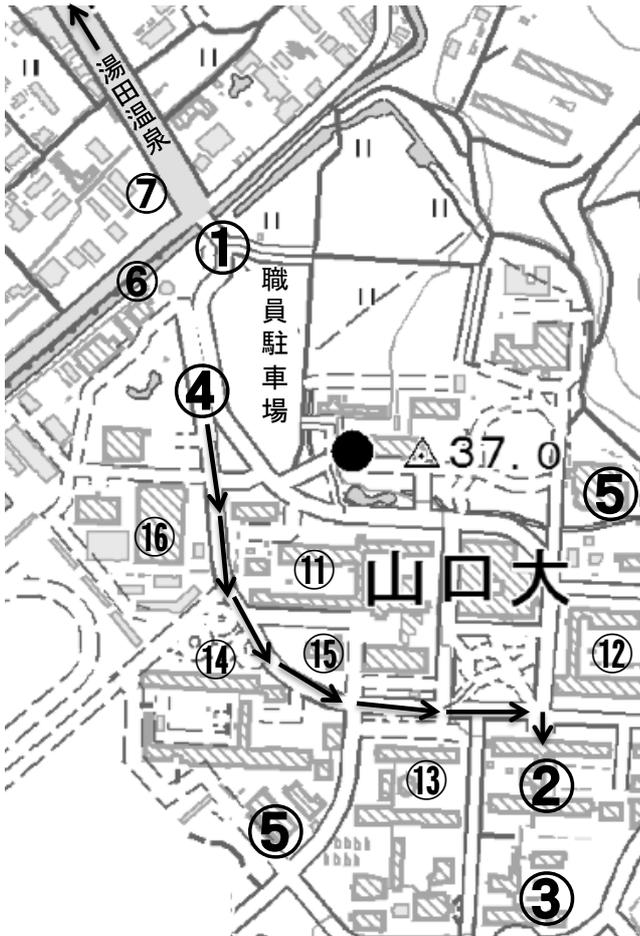
### 2. 一般講演 ポスター発表

ポスター会場にパネル（サイズ縦 180cm×横 90cm 程度）を設置します。展示場に講演番号を標記いたしますので、9月4日（金）の9時～13時の間に、ご自分の講演番号の下にポスターを掲示してください。ポスター掲示用のテープは会場で準備します。ポスター発表のコアタイムは講演番号奇数：13:00～13:45、講演番号偶数：13:45～14:30 です。発表者はこの時間帯にはポスターの前で説明をお願いします。なお、ポスターは発表終了後すぐに撤去してください。

## ■注意事項

1. 講演要旨集内の図表の転載を禁止します。
2. 討論会の口頭発表とポスター発表において、発表スライドおよび発表ポスターの写真撮影を禁止します。講演者の記念撮影を行う場合は、座長の許可を得てください。

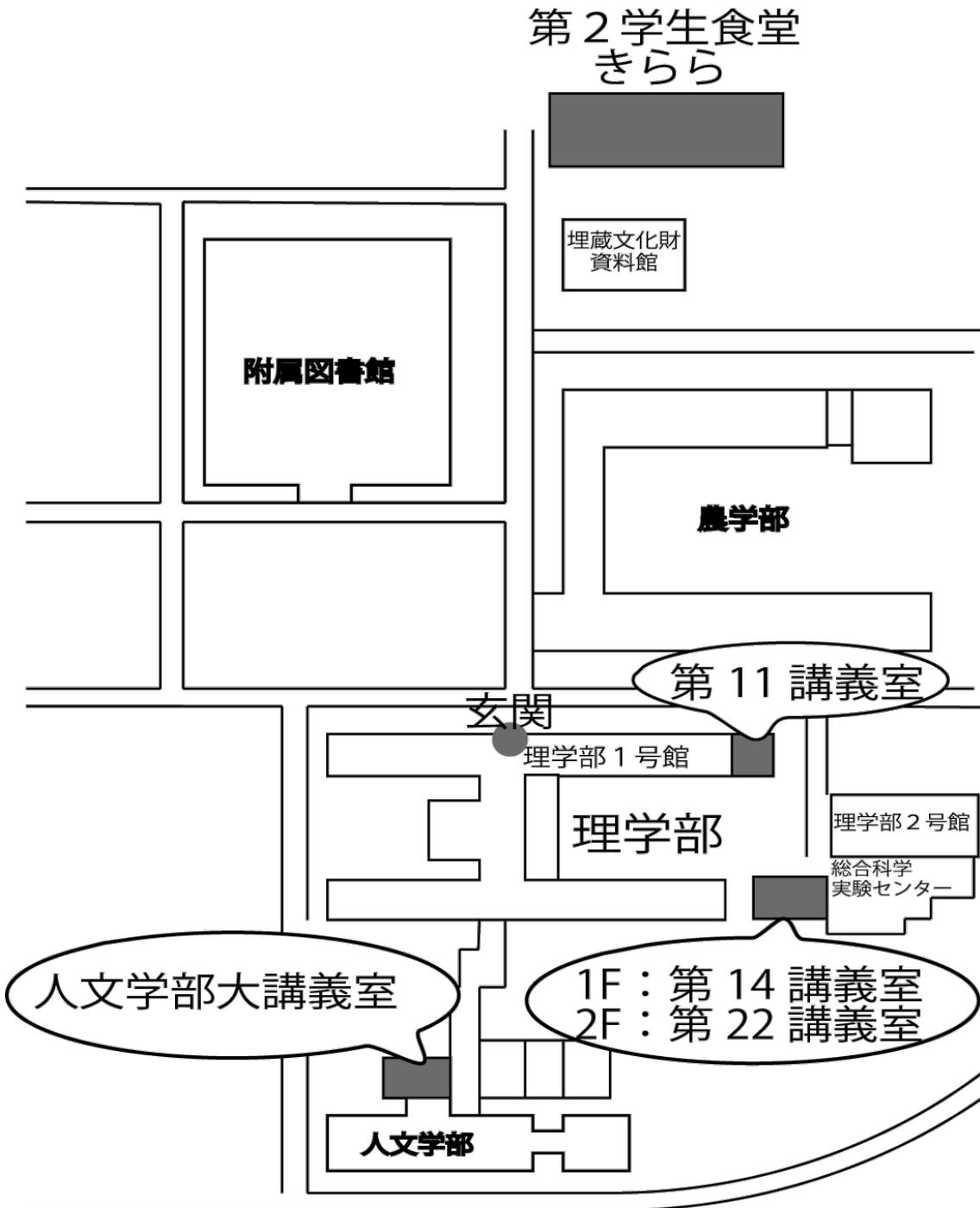
■山口大学構内略図



- ① 正門
- ② 理学部本館
- ③ 人文学部
- ④ 山口大学(構内)バス停
- ⑤ 食堂
  
- ⑥ 山口大学前バス停  
(新山口駅方面)
- ⑦ 山口大学前バス停  
(湯田温泉・県庁方面)
- 保健管理センター・事務局
- ⑪ 大学教育機構
- ⑫ 農学部
- ⑬ 経済学部
- ⑭ 教育学部
- ⑮ メディア基盤センター
- ⑯ 体育館

出典：国土地理院ホームページ(<http://maps.gsi.go.jp/#17/34.148030/131.467777>) 加工して掲載  
 詳細な地図は山口大学のホームページをご覧ください。

■理学部周辺地図



## ■特別講演

9月3日(木)

### 特別講演 S会場(人文学部大講義室)

13:00~14:00 座長: 沢井長雄

- S1 活断層系と地震帯: 露頭と歴史から学ぶ  
金折裕司(山口大)

## ■シンポジウム

粘土鉱物の摩擦滑り挙動~地滑り、断層滑りと災害発生機構

9月3日(木)

### シンポジウム S会場(人文学部大講義室)

14:00~17:00 座長: 田村堅志・日比野俊行

- S2 海溝型地震・津波発生における粘土鉱物の役割  
亀田純(北海道大)
- S3 粘土鉱物の摩擦特性と沈み込みプレート境界地震の関連性  
片山郁夫(広島大院理)
- S4 断層に存在する雲母・粘土鉱物の最大摩擦係数: 粒子形状と水の影響  
佐久間博・河合研志・片山郁夫・田村堅志・末原茂(物材機構・東京大・広島大)
- S5 粘土鉱物の生成・運搬メカニズムと土砂災害  
地下まゆみ(大阪大谷大教育)
- S6 ミクロ領域における粘土鉱物の摩擦特性と地すべり滑動との関係  
大河原正文・久常雄大・中山雅・山川裕美恵(岩手大)

## ■一般講演プログラム

9月3日(木)

### 口頭発表 A会場(理学部第14講義室)

- 9:15~10:00 座長: 宮脇律郎
- A1 浅熱水系に伴う緑泥石-コレンサイト-スメクタイトの産状と鉱物学的特徴  
—北海道轟鉱床における例  
○米田哲朗・渡邊隆(北海道大・上越看護大)
- A2 兵庫県豊岡市柿谷・鶏塚鉱山産出石陶石の粘土鉱物と K-Ar 年代  
○沢井長雄・田淵重紀(山口大理)
- A3 名張はんれい岩体の風化過程で生成する2種のスメクタイト  
○奥村滋
- 10:00~10:45 座長: 田村堅志
- A4 HRTEM/STEM による Fe に富む 7Å-14Å 混合層鉱物の形成機構の解明  
○井上紗綾子・小暮敏博(東京大学院理)

- A5 barite (001) 表面で起こる結晶成長の AFM その場観察  
○桑原義博・劉雯 (九州大院比文・九州大院地球社会)
- A6 南アフリカ・パラボラ産蛭石 (粘土学会参考試料候補)  
○宮脇律郎・佐野貴司・門馬綱一・小暮敏博・菊池亮佑・大橋文彦・上原誠一郎・  
佐藤努・鈴木正哉・山田裕久・八田珠郎・後内貴胤・山崎淳司  
(国立科博・東京大・産総研・九州大・北海道大・物材機構・国際農水研・昭和 K D E ・  
早稲田大・標準粘土委員会)
- 11:00~12:00 座長：鈴木正哉
- A7 KOH 液による圧縮ベントナイト中での I/S 混合層の生成  
○三好悟・木村志照・齋藤彬人・佐藤努・甚野智子 (大林組・北海道大院)
- A8 中央構造線における断層ガウジの粘土鉱物組成と変形機構：  
三重県松阪市飯高町，栗野・田引露頭の例  
○稻生千咲・亀田純・重松紀生 (北海道大・産総研)
- A9 モンモリロナイト粒子のアスペクト比と土木安定液用ベントナイトの特性  
○鈴木啓三・名和豊春 (北海道大院工)
- A10 ミニ地球圏としての生命：地球外物質から見た継続的变化  
○三浦保範 (山口大理 (元)・海外大学 (客員) )

## 9月3日 (木)

### 口頭発表 B会場 (理学部第22講義室)

- 9:15~10:00 座長：會澤純雄
- B1 加水分解法を利用した層状水酸化銅およびその関連物質の単結晶育成と結晶構造  
○藤田渉 (名市大院シス自然)
- B2 Ti 導入型ハイドロタルサイトの亜ヒ酸吸着能と光触媒能の検討  
○前野真一・梅本洋平・城市侑・桑原智之 (鳥取大院連合農学・島根大生物資源)
- B3 熟成条件の異なる Si-Al-Mg 系複合含水酸化物の構造特性とフッ化物イオン吸着特性  
○桑原智之・吉田俊介・前野真一・佐藤利夫 (島根大生物資源・鳥取大院連合農学)
- 10:00~10:45 座長：黒田義之
- B4 Ni と Al からなる層状複水酸化物の陰イオン選択性の解明  
○笹井亮・新井栄作・佐藤宏亮・帆足宏一・森吉千佳子・老田直人・藤井康裕・  
菅田真子・藤村卓也・黒岩芳弘  
(島根大院総合理工・広島大院理・青山学院大院理工・立命館大理工)
- B5 遷移金属からなる層状複水酸化物による過酸化水素分解挙動  
○亀島欣一・中村佳奈・西本俊介・三宅通博 (岡山大)
- B6 水晶発振子マイクロバランス法による層状複水酸化物薄膜の吸着挙動の観察  
○會澤純雄・澤里美貴・女澤みさき・桑静・平原英俊 (岩手大院工)
- 11:00~12:00 座長：亀島欣一
- B7 粒径が精密に制御された層状複水酸化物ナノ粒子を前駆体に用いた

メソポーラス Mg-Al 複酸化物の調製

○岡佑弥・黒田義之・松野敬成・下嶋敦・和田宏明・黒田一幸

(早大理工・早大高等研・早大材研)

B8 高分散性層状複水酸化物ナノ粒子による色素の高速除去

○黒田義之・山口和也・黒田一幸・水野哲孝

(早大高等研・東京大工・早大理工・早大材研)

B9 カオリナイト層間を利用した銅ナノ粒子の光による合成とその生成機構

○宮川雅矢・米村茉莉・前田利輝・徳田諒・田中秀樹 (中央大理工・中央大院理工)

B10 カオリナイトへのリン酸吸着モデル

○小杉重順・石黒宗秀・コパル・ルーク

(北海道大院農・ワーゲニンゲン大物理化学およびコロイド科学科)

9月4日(金)

**口頭発表 A会場(理学部第14講義室)**

9:00~9:45 座長:佐藤努

A11 南アフリカ産バーミキュライトの不均質性について

○菊池亮佑・甕聡子・向井広樹・小暮敏博 (東京大院理)

A12 南九州に産するアロフェンのセシウム及びヨウ素酸イオン吸着特性

○河野元治・Jinyeon Hwang (鹿児島大院理工・Pusan National University)

A13 各種粘土鉱物におけるCs<sup>+</sup>の吸着挙動

○高木慎介・山本崇裕・瀧川具明・嶋田哲也 (首都大院都市環境・原子力機構)

9:45~10:45 座長:河野元治

A14 ケイ素及びアルミニウム含有廃棄物のゼオライト転換を利用した

セシウムイオンの安定化

○渡辺雄二郎・北中康揮・蓮川真人・大嶋俊一・藤永薫・小松優・山田裕久

(金沢工業大・物材機構)

A15 湿潤環境下における鉱物中のCs吸着構造変化

○辻卓也・松村大樹・小林徹・鈴木伸一・吉井賢資・西畑保雄・矢板毅 (原子力機構)

A16 宮城県沿岸部の津波堆積物における粒度分画と放射性セシウム含量の関係

○南條正巳・武田晃・日尾彰宏・伊東久美子・菅野均志・高橋正

(東北大院農・環境科学技術研)

A17 土壌の溶融による生成物の特性

○万福裕造・八田珠郎・根本清子・菊池芳文・鈴木伸一・佐藤努・鈴木正哉・

伊藤健一・坂内英典・矢板毅・山田裕久

(国際農研・原子力機構・北海道大・産総研・宮崎大・ユーロシステム・物材機構)

9月4日(金)

**口頭発表 B会場(理学部第22講義室)**

9:00～9:45 座長：笹井亮

- B11 粘土鉱物の膨潤・乾燥を利用したスイッチャブルなJ会合体形成  
○姫野大輔・Marian Matejdes・富永亮・谷誠治・鈴木康孝・川俣純  
(山口大院理工・山口大院医)
- B12 Fluorescent nanostructures based on layered silicates  
○Marian Matejdes・Adriana Czimerova・Marian Janek  
(Slovak Academy of Science・Slovak University of Technol.・山口大院医)
- B13 有機修飾粘土へのペリレンの吸着とその発光を利用した  
粘土の陽イオン交換容量の評価法の検討  
○宗宮穰・濱田未来・佐藤文香・井出裕介・岡田友彦・小川誠・菅原義之  
(早大教育・早大院創造理工・物材機構・信大・早大材研)

9:45～10:45 座長：梅村泰史

- B14 無機・有機複合体における繊維状粘土セピオライトに取り込まれた  
ランタニド錯体の発光特性  
○海崎純男・城谷大・戸屋圭子・加藤由美子・岩松雅子・牧幹子・佐藤久子  
(大阪大産学連携本部・愛媛大理工)
- B15 層状無機-イミダゾリン複合体の合成と評価  
○藤井和子・橋爪秀夫・下村周一・安藤寿浩(物産機構)
- B16 粘土ナノシートに対するカチオン性ピレン誘導体の吸着挙動  
○大谷優太・嶋田哲也・高木慎介(首都大院都市環境)
- B17 安定液廃液の処理量圧縮のための凝集剤選定および凝集特性の検討  
○森下智貴・三浦俊彦・田中稔・唐澤豊(大林組・大明化学工業)

9月4日(金)

**口頭発表 A会場(理学部第14講義室)**

14:40～15:25 座長：万福裕造

- A18 ポリオンによる土壌の流亡抑制に関する基礎的試験  
○青木雄二・千野裕之・仲谷晋吾(大林組)
- A19 セメント安定処理路盤材の特性試験  
○千野裕之・青木雄二・神村英明・町田馨介・今野啓悟・辻清和・古木守靖  
(大林組・オリエンタルコンサルタンツグローバル・JICA国際協力専門員)
- A20 ベントナイトのメチレンブルー吸着量の測定方法に関する検討  
○三好陽子・宮腰久美・月村勝宏・高木哲一(産総研地圏資源環境研究部門)

9月4日(金)

**口頭発表 B会場(理学部第22講義室)**

14:40～15:25 座長：敷中一洋

- B18 リグニンと粘土鉱物を用いたハイブリッド膜の調製と評価

○石井亮・鈴木麻実・中村考志・棚池修・蛭名武雄・吉田肇・吉田学  
(産総研化学プロセス研究部門・工学計測標準研究部門・  
フレキシブルエレクトロニクス研究センター)

B19  $^{27}\text{Al}$  NMR による Ge-imogolite の生成プロセスの研究  
吉川萌・○大川政志 (沼津高専物質工学)

B20 フルオロヘクトライトコロイドの液晶性と構造色  
○山本伸也・宮元展義 (福岡工業大院)

9月4日(金) 15:30~17:00

### 提案型セッション A会場 (理学部第14講義室)

テーマ：農地土壌中の粘土画分における放射性セシウムの吸着・固定化  
～可給化メカニズムの解明に向けた横断的検討～

提案者：万福裕造

座長：万福裕造・鈴木正哉

A21 最先端科学技術により暴かれた福島の土壌にあるセシウムの実態  
矢板毅 (原子力機構)

A22 福島県の土壌にふくまれる粘土鉱物  
山田裕久・八田珠郎・万福裕造・鈴木伸一・矢板毅 (物材機構・国際農研・原子力機構)

A23 土壌科学の目で見た土壌粘土鉱物へのセシウム選択的吸着の多様性  
中尾淳 (京都府立大)

A24 風化花崗閃緑岩の高温加熱による変化  
○八田珠郎・万福裕造・根本清子・菊池芳文・鈴木伸一・佐藤努・鈴木正哉・  
伊藤健一・坂内英典・矢板毅・山田裕久  
(国際農研・原子力機構・北海道大・産総研・宮崎大・ユーロシステム・物材機構)

A25 農業現場における放射性セシウムと粘土の関係  
信濃卓郎・江口哲也・太田健  
(農研機構東北農業研究センター・農業放射線研究センター)

9月4日(金) 15:30~17:00

### 提案型セッション B会場 (理学部第22講義室)

テーマ：粘土コロイドの電場応答とその応用

提案者：中戸晃之

座長：中戸晃之

B21 イモゴライト水分散系の電気伝導性と電気粘性効果  
○敷中一洋・富永洋一・木村浩 (東京農工大・岐阜大工)

B22 粘土コロイドの粘度に与える電場の影響  
○木村浩・土田亮・黒坂恵一 (岐阜大・クニミネ工業)

座長：敷中一洋

- B23 無機ナノシート液晶が形成する巨視的異方構造の制御  
○毛利恵美子・南野佳宏・中戸晃之（九工大院工）
- B24 電場による液晶性粘土鉱物コロイドの配向とその固定化  
○宮元展義（福岡工大）

座長：宮元展義

総合討論

## ■ポスター発表

9月4日（金）

### ポスター発表 C発表（学生食堂 きらら）

13:00～14:30

- P1 炭素含有物の化合物からの炭素分離化・高圧化過程の特徴  
○三浦保範（山口大（元）・海外大学（客員））
- P2 高知県の石灰石鉱床  
○中川昌治・釘宮徹・宮地克也・宮下耕一  
（高知大理・高知太平洋鉱業土佐山鉱山・四国鉱発白木谷鉱業所・須崎鉱発勝森鉱山）
- P3 Li ペグマタイトにおける熱水変質作用  
○白勢洋平・上原誠一郎（九州大院理地惑）
- P4 熊本県八代市赤松に産する蛇紋石-緑泥石鉱物  
○延寿里美・上原誠一郎（九州大院理地惑）
- P5 酸により溶解したクリソタイトの化学組成と形態  
○本郷照久・篠原也寸志（労働安全衛生総合研究所）
- P6 2八面体型スメクタイト系粘土の炭酸水処理による陽イオン組成の変化  
佐藤悌治・見波はるか・木村瑠璃子・星野正輝・佐々木健・長井雄希・黒崎英和  
（黒崎白土工業）
- P7 粘土質堆積物の微細組織観察とその初期圧密プロセス  
○藏永萌・川村喜一郎（山口大）
- P8 スメクタイト-石英混合粉末の中～高速すべりに伴う動的弱化とその要因  
○大橋聖和・廣瀬丈洋（山口大・JAMSTEC 高知コアセンター）
- P9 すべり面粘土における粘土鉱物の定量法についての検討  
○山崎晴香・中村佳博・渡部直喜・梅崎健夫  
（信州大院・新潟大院・新潟大災害研・信州大土木）
- P10 KOH 液による圧縮ベントナイト中での I/S 混合層の生成  
○三好悟・木村志照・齋藤彬人・佐藤努・甚野智子（大林組・北海道大院）
- P11 より情報量の多い分析用試料作製法の開発ーイモゴライトの薄片作製技術ー  
○平林恵理・大和田朗・佐藤卓見・鈴木正哉・森本和也（産総研）
- P12 ジオポリマー硬化体の配合と pH, 塩分浸透, および鉄筋腐食特性  
○上原元樹・佐藤隆恒・南浩輔・梶田秀幸・舟橋政司・山崎淳司

- (鉄道総合技術研究所・前田建設工業・早大創造理工)
- P13 作製法によるジオポリマーペーストの物性変化  
○佐藤隆恒・岡戸仁志・小田慎太郎・上原元樹・山崎淳司  
(鉄道総合技術研究所・早大創造理工)
- P14 低結晶性粘土と非晶質アルミニウムケイ酸塩複合体の実用化に関する研究  
ー内装建材への応用 (その2) ー  
○前田雅喜・犬飼恵一・鈴木正哉・重松一典 (産総研)
- P15 川内原発周辺地域に分布する火山岩風化土壌の鉱物組成とセシウム吸着特性  
○竹尾浩平・河野元治 (鹿大院理工)
- P16 バーミキュライトからの Cs イオンの脱離: Cs 吸着配位子の効果  
○田村堅志・佐藤久子・山岸皓彦 (物材機構・愛媛大・東邦大)
- P17 スポンジ状に成形した Na-テニオライトを用いた Cs の吸着  
○関口将大・鈴木憲子・知久馬敏幸 (昭和薬科大)
- P18 南アフリカ産バーミキュライトにおけるセシウムの吸着  
○賀本将之・鈴木憲子・知久馬敏幸 (昭和薬科大)
- P19 放射性 Cs の汚染土壌の粒子の特徴と分級による減容化手法の検討  
○石川雅貴・山元奎二・松田達郎・伊藤健一・鈴木正哉・八田珠郎・山田裕久  
(宮崎大工学研究科・宮崎大工・宮崎大国際連携センター・産総研・国際農水研・物材機構)
- P20 合成サポナイト面を利用した光エネルギー集約系の構築  
○佐藤久子・田村堅志・北澤孝史・山岸皓彦 (愛媛大院理工・物材機構・東邦大理)
- P21 無機・有機複合体における繊維状粘土セピオライトに取り込まれた  
ランタニド錯体の発光特性  
○海崎純男・城谷大・戸屋圭子・加藤由美子・岩松雅子・牧幹子・佐藤久子  
(大阪大産学連携本部・愛媛大理工)
- P22 分子動力学計算による粘土層間に取り込まれた有機化合物の吸着挙動  
○殿田博志・富永亮・鈴木康孝・谷誠治・川俣純 (山口大院理工・山口大院医)
- P23 粘土系材料の  $^1\text{H}$ -MAS NMR による固体酸評価  
○高橋範行・渋江俊道・菅原義之  
(水澤化学工業・早大物性計測センターラボ・早大先進理工・早大材研)
- P24 グラフェン-粘土複合膜の複合構造分析  
○中村考志・南條弘・石井亮・蛭名武雄 (産総研)
- P25 マイカ/ポリプロピレンフィルムの調製と特性評価  
○中山駿佑・北澤孝史・山岸皓彦・田村堅志 (東邦大理・物材機構)
- P26 酸処理によるスメクタイト構造変化とプロピレン重合触媒性能  
○寒河江竹弘・中山浩二・内野英史・村田昌英・田谷野孝夫  
(日本ポリケム・日本ポリプロ)
- P27 長鎖アルキルアンモニウムイオン/粘土ナノシート複合薄膜の形成における

- 下層液へのアルコール添加効果  
○梅村泰史・平原将也（防衛大応化）
- P28 有機修飾粘土によるカフェインの吸着  
○山本研一朗・塩野貴史・岡田友彦・小口純平・藤田真彦・飯山拓  
（キリン・信州大工・信州大理）
- P29 シリカ球面上におけるサポナイト様層状ケイ酸塩の結晶成長  
○末吉舞・岡田友彦（信州大院理工）
- P30 シリカ表面でのヘクトライト様層状ケイ酸塩の結晶成長機構  
○清水慶・鈴木飛鳥・吉戸志帆・岡田友彦（信州大院理工）
- P31 カオリナイト層間への有機リン化合物のインターカレーション反応  
○町田慎悟・宗宮穰・井出裕介・菅原義之  
（早大院創造理工・早大教育・物材料機構・早大先進理工）
- P32 カオリナイト層間で生成させた銅ナノ粒子の酸素耐性および可逆的特性  
○米村茉莉・宮川雅矢・前田利輝・徳田諒・田中秀樹（中央大院理工・中央大理）
- P33 電場とせん断の同時印加による粘土鉱物ナノシート液晶の配向制御と複合ゲル合成  
○吉村昌平・稲富巧・宮元展義（福岡工大院工）
- P34 層状複水酸化物ナノシートコロイドの液晶性と小角 X 線散乱による構造解析  
○大森康平・宮元展義（福岡工大院工）
- P35 有機ベントナイトで安定化した W/O エマルジョンの流動特性とフラクタル次元  
○伊藤弘志（クニミネ工業）
- P36 炭酸型層状複水酸化物の酸処理-再生繰返し処理での変化-  
○日比野俊行（産総研）
- P37 層状複水酸化物と 4-クロロ酪酸の反応  
○林亜紀・中山尋量（神戸薬科大）
- P38 Mg/Fe 層状複水酸化物の熟成方法によるリン酸イオン吸脱着と結晶子サイズの変化  
○倉科昌・小川友希・金崎英二（徳島大院ソシオテクノサイエンス・徳島大院先端技術）
- P39 有機配位子を担持した層状複水酸化物によるホウ素の分離・定量  
○伊藤茉莉・秦友也・藤原勇・村上良子（山口大理・山口大院理工）
- P40 水晶発振子マイクロバランス法による層状複水酸化物薄膜の吸着挙動の観察  
○會澤純雄・澤里美貴・女澤みさき・桑静・平原英俊（岩手大院工）

### 第 59 回粘土科学討論会実行委員会

〒753-8512 山口市吉田 1677-1 山口大学理学部内

メールアドレス：claysci@yamaguchi-u.ac.jp

川俣 純（委員長）

沢井長雄（副委員長・地学、見学会担当）

谷 誠治（ポスターセッション担当）

鈴木康孝（物理・化学担当）

富永 亮（事務担当）